○中国地方整備局告示第八十七号

次のように道路の区域を変更したので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十八年七月二十六日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十八年七月二十六日

中国地方整備局長　丸山　隆英

(一) 道路の種類　一般国道

(二) 路線名　百九十一号

(三) 道路の区域

区間	変更前後別	敷地の幅員	延長
長門市西深川字塚一三五三番三から同市西深川字阿ら田ヶ浴一〇六五番二まで	前	八・三〇～一五・〇〇メートル	〇・一六四キロメートル
	後	一一・〇〇～一五・〇〇メートル	〇・一六四キロメートル

(四) 図面縦覧場所　中国地方整備局及び同局山口河川国道事務所

○北海道開発局告示第百九十三号

次のように道路の区域を変更したので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十八年七月二十六日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十八年七月二十六日

北海道開発局長　今　日出人

(一) 道路の種類　一般国道

(二) 路線名　三十六号、二百三十四号及び二百三十五号

(三) 道路の区域

区間	変更前後別	敷地の幅員	延長
苫小牧市北栄町五丁目六番二から同市北栄町五丁目五番一まで	前	二九・七八～三八・〇二メートル	〇・〇五二キロメートル
	後	三四・三五～四九・五二メートル	〇・〇五二キロメートル

(四) 図面縦覧場所　北海道開発局及び同局室蘭開発建設部

○北海道開発局告示第百九十四号

次のように道路の供用を開始するので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十八年七月二十六日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十八年七月二十六日

北海道開発局長　今　日出人

路線名	供用開始の区間	図面縦覧場所
三十七号	伊達市館山下町一八二番一から同市館山町一八番一まで	北海道開発局及び同局室蘭開発建設部
〃	伊達市中稀府町八三番一三から同市中稀府町八三番七まで	〃
〃	伊達市南稀府町一四五番一から同市南稀府町一六七番一まで	〃
〃	伊達市南黄金町一一六番四から同市南黄金町一一八番一まで	〃
〃	室蘭市幌萌町一六二番八から同市本輪西町二丁目一番一まで	〃
二百三十四号	北海道勇払郡安平町追分美園六九六番一地内	北海道開発局及び同局釧路開発建設部
三百三十五号	北海道目梨郡羅臼町峯浜町二一番二地内	〃

供用開始の期日　平成二十八年七月二十六日

国会事項

衆議院

辞令

（庶務部長）衆議院参事　岡田　憲治

議事部長事務代理を免ずる（七月二十二日）

参議院

辞令

（議長秘書）参議院参事　松下　和史

議長秘書を解く

庶務部厚生課長を命ずる

（副議長秘書）同　林　晋

副議長秘書を解く

参議院参事　林　晋

参議院常任委員会調査員に任ずる

環境委員会調査室勤務を命ずる

環境委員会調査室次席調査員を命ずる

（庶務部長）参議院参事　木下　博文

庶務部厚生課長事務取扱を解く（以上七月二十六日）

（議長秘書）参議院参事　石山　秀樹

願により平成二十八年七月二十五日限り参事を免ずる（七月二十五日）

人事異動

宮内庁

（長官官房参事官）内閣府事務官　五嶋　青也

総務省に出向させる

（総務省大臣官房付）総務事務官　野村謙一郎

内閣府事務官（長官官房参事官）に転任させる（以上七月二十日）

新潟県

○監査委員選任

檜井辰雄委員及び佐藤卓之委員は、六月二十三日辞職し、同月二十四日次の者が選任された。

監査委員　冨樫　一成

同　上杉　知之

○公安委員会委員任命

小川和明委員は、六月三十日任期満了し、七月一日次の者が任命された。

公安委員会委員　武井　槇次

愛知県

辞職

新　旧（産業労働部長）小山　和久（七月五日）

産業労働部長（経済産業省通商政策局経済連携課経済連携交渉官）吉澤　隆（七月六日）

沖縄県

○議長選挙

喜納昌春議長は、六月二十四日任期満了し、欠員であったところ、同月二十八日次の者が選挙された。

議長　新里　米吉

○副議長選挙

翁長政俊副議長は、六月二十四日任期満了し、欠員であったところ、同月二十八日次の者が選挙された。

副議長　赤嶺　昇

○選挙管理委員会委員選挙

龍野博基委員及び奥平玄孝委員は、七月十九日任期満了となるため、同月十二日次の者が選挙された。

選挙管理委員会委員　嘉陽　安昭

同　武田　昌則

○選挙管理委員会委員再選

当山尚幸委員及び高江洲義直委員は、七月十二日再選された。

名古屋市

○選挙管理委員会委員選挙

吉田伸五委員、木下芳宣委員、齋藤實委員及び柳瀬秀彦委員は、七月七日任期満了となるため、六月二十九日次の者が選挙された。

選挙管理委員会委員　堀場　章

同　佐橋　典一

同　竹腰　公夫

同　高木　輝雄